

高等学校 令和8年度

教科 国語 科目 言語文化

対象学年組： 第2 学年 M 組

単位数： 2 単位

教科担当者：

使用教科書： 発行者 東京書籍

教科書記号・番号 言文002-901

教科書名

教科 「国語」 の目標

【知識及び技能】	社会生活に必要な国語の知識を身に着け、適切に使用できる技能を養う。
【思考力、判断力、表現力等】	社会生活を行う上で必要な伝え合う力、深く考える力、効果的に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	言葉の持つ力を認識し、国語と我が国の言語文化を大切にし、言語感覚を磨き、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目 「言語文化」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識・技能を身に着ける。我が国の言語文化について理解を深める。	論理的に考える力、他者と伝え合う力、自らを表現する力を養う。	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。読書に取り組む力を育む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	内容のまとめり	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 漢文編 漢文入門 【知識及び技能】 漢字の習熟・語彙の獲得・言語知識・漢文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 故事成語の理解・漢文訓読法の理解・自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 漢文学習を通じて、学ぶことの意味と日本語の発達について考える	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容理解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 漢字・語彙・言語知識 【思考・判断・表現】 内容理解・課題作成	【知識・技能】 漢字・語彙・言語知識・漢文訓読法が身に着いたか 【思考・判断・表現】 授業中の発問に適切に応答し、課題を作成したか 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に出席し、真摯に取り組んだか	○	○	○	15
	B 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 【思考・判断・表現】	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】				
	定期考査				○	○		1
	C 単元 現代文編 小説 羅生門 【知識及び技能】 漢字の習熟・語彙の獲得・言語知識・近代文学史の理解 【思考力、判断力、表現力等】 小説を適切に読み取り理解する、課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容理解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 漢字・語彙・言語知識 【思考・判断・表現】 内容理解・課題作成	【知識・技能】 漢字・語彙・言語知識・近代文学史が身に着いたか 【思考・判断・表現】 授業中の発問に適切に応答し、課題を作成したか 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に出席し、真摯に取り組んだか	○	○	○	15

D 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 【思考・判断・表現】	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】				
定期考査				○	○		1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	内容のまとめり	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学期	E 単元 古文編 古文入門 【知識及び技能】 漢字の習得・語彙の獲得・言語知識・ 古文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 現代文と古文との違い・古文の特徴・ 自分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 古文学習を通じて、学ぶことの意味と 日本語の発達について考える	・指導事項 漢字・語彙・言 語知識・内容理解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・ 資料 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 漢字・語彙・言語 知識 【思考・判断・表 現】内容理解・課 題作成	【知識・技能】 漢字・語彙・言語知識・古文の基本的知識が身に 着いたか 【思考・判断・表現】 授業中の発問に適切に应答し、課題を作成したか 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に出席し、真摯に取り組んだか	○	○	○	15
	F 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 【思考・判断・表 現】	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】				
	定期考査				○	○		1
	G 単元 現代文編 小説 デューク 【知識及び技能】 漢字の習得・語彙の獲得・言語知識・ 現代文学の作家について 【思考力、判断力、表現力等】 小説を適切に読み取り、理解する、課 題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言 語知識・内容理解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・ 資料 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 漢字・語彙・言語 知識 【思考・判断・表 現】内容理解・課 題作成	【知識・技能】 漢字・語彙・言語知識・現代文学に関心を持った か 【思考・判断・表現】 授業中の発問に適切に应答し、課題を作成したか 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に出席し、真摯に取り組んだか	○	○	○	15
	H 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 【思考・判断・表 現】	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】				
定期考査				○	○		1	
3 学期	単元 古文編 随筆 【知識及び技能】 漢字の習得・語彙の獲得・言語知識・ 三大随筆・上代から中世までの文学史 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容を読み取り、理解する 自 分の考えをまとめる 【学びに向かう力、人間性等】 作品を読み、遺文の生活を振り返る	・指導事項 漢字・語彙・言 語知識・内容理解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・ 資料 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 漢字・語彙・言語 知識 【思考・判断・表 現】内容理解・課 題作成	【知識・技能】 漢字・語彙・言語知識・古典文学史 特に三大随 筆の比較 【思考・判断・表現】 授業中の発問に適切に应答し、課題を作成したか 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に出席し、真摯に取り組んだか	○	○	○	15
	J 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 【思考・判断・表 現】	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】				
	K 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 【思考・判断・表 現】	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】				
	定期考査				○	○		1

高等学校 令和8年度

教科 数学 科目 数学 I

対象学年組： 第 2 学年 M 組

単位数： 2 単位

教科担当者： 畠山 仁男

使用教科書： 発行者 第一

教科書記号・番号 数1718・719

教科書名 新編数学 I ・新編数学 I サポートブック

教科 「数学」 の目標

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 「数学 I」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
2章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ 【知識及び技能】 事象から2次関数で表される関係を見いだすこと。 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数のグラフの特徴について理解すること。 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数の値の変化について、グラフを用いて考察したりすること。	・指導事項 関数とは何か 直線、放物線・軸・頂点 ・教材 教科書・サポートブック 等 ・一人1台端末・算盤の活用 等	【知識・技能】 ・関数の概念や、定義域、値域について理解している。 ・関数関係を式の形で表すことができる。 ・関数の値や値域を求めることができる。 ・ $y=ax^2$ 、およびそれを平行移動したグラフについて、形状や性質を理解している。 ・ $y=ax^2$ 、およびそれを平行移動したグラフをかくことができる。 【思考・判断・表現】 ・与えられた関数のグラフから、値域などの必要な情報を読み取り、問題の解決に活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・関数関係をグラフで表すと、関数の性質が直観的にとらえやすくなることに気づき、そのことを利用して、いろいろな関数の特徴を調べてみようとする。 ・対称性など、放物線の形状の特徴に関心を持ち、放物線のいろいろな性質を調べてみようとする。	○	○	○	11
定期考査（第1学期中間考査）			○	○		1
1学期 2章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ 【知識及び技能】 事象から2次関数で表される関係を見いだすこと。 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数のグラフの特徴について理解すること。 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数の値の変化について、グラフを用いて考察したり最大値や最小値を求めたりすること。	・指導事項 2次関数の標準形・一般形 平方完成 定義域・値域 ・教材 教科書・サポートブック 等 ・一人1台端末・算盤の活用 等	【知識・技能】 ・2次式の平方完成ができる。 ・ $y=ax^2+bx+c$ のグラフをかくことができる。 ・定義域に制限がない場合について、2次関数の最大値、最小値を求めることができる。 ・定義域に制限がある場合について、2次関数の最大値・最小値を求めることができる。 ・2次関数のグラフに関する条件が与えられたとき、その2次関数を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・与えられた関数のグラフから、値域や最大値・最小値などの必要な情報を読み取り、問題の解決に活用することができる。 ・2つの放物線の位置関係を、頂点の移動に基づいて考察したり説明したりすることができる。 ・グラフに関する条件が与えられたときの2次関数の決定において、求める関数を適切な形で表すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・2次関数の最大・最小に関心を持ち、調べてみようとする。 ・グラフに関する条件が与えられたときの2次関数を求めてみようとする。	○	○	○	7

<p>2章 2次関数 2節 2次方程式・2次不等式</p> <p>【知識及び技能】 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 数量の関係を2次不等式で表す。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 2次関数のグラフを利用して2次不等式の解を求めること。</p>	<p>・指導事項 2次方程式 2次不等式</p> <p>・教材 教科書・サポートブック 等 一人1台端末・算盤の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・適当な手段によって、2次方程式を解くことができる。</p> <p>・適当な手段によって、2次不等式を解くことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・2次方程式の実数解の個数と判別式の符号との関係を理解し、問題解決の場面において適切に活用することができる。</p> <p>・不等式の解を、グラフとx軸の位置関係から考察したり説明したりすることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・2次方程式の解法に関心をもち、2次方程式をいろいろな方法で解いてみようとする。</p> <p>・2次不等式の解法に関心をもち、いろいろな2次不等式を解いてみようとする。</p>	○	○	○	8
<p>定期考査（第1学期期末考査）</p>			○	○		1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配 当 時 数
2 学 期	3章 図形と計量 1節 三角比 【知識及び技能】 鋭角の三角比の意味と相互関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 三角比を鈍角まで拡張する意義を理解すること。 【学びに向かう力、人間性等】 鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求めること。	・指導事項 三角比 相互関係 三角比の拡張 ・教材 教科書・サポートブック 等 一人1台端末・算盤の活用 等	【知識・技能】 ・鋭角の三角比の定義について理解している。 ・辺の長さが与えられた直角三角形から、三角比の値を求めることができる。 ・三角比を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・角を鈍角まで拡張した場合の三角比について理解し、鈍角の三角比の値を求めることができる。 ・三角比の相互関係を利用して、未知の三角比の値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・実際の測量の場面において、適当な直角三角形を見出し、三角比を利用することができる。 ・三角比の定義から三角比の相互関係を導く過程を、考察したり説明したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・三角比に関心をもち、図形の計量に活用しようとする。 ・三角比の相互関係に関心をもち、いろいろな三角比の値を求めてみようとする。	○	○	○	10
	定期考査（第2学期中間考査）			○	○		1
	3章 図形と計量 2節 図形の計量 【知識及び技能】 正弦定理や余弦定理について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 正弦定理や余弦定理を用いて三角形の辺の長さや角の大きさを求めること。 【学びに向かう力、人間性等】 面積の公式について理解し、それを用いて三角形の面積などを求めること。	・指導事項 正弦定理 余弦定理 面積の公式 ・教材 教科書・サポートブック 等 一人1台端末・算盤の活用 等	【知識・技能】 ・正弦定理を利用して、辺の長さや外接円の半径を求めることができる。 ・余弦定理を利用して、辺の長さや角の大きさを求めることができる。 ・2辺夾角や3辺が与えられた三角形の面積を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・正弦定理や余弦定理を導く過程を、考察したり説明したりすることができる。 ・三角形の面積の求め方を、考察したり説明したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正弦定理や余弦定理などが、図形の計量の考察に有用であることに気付き、活用しようとする。	○	○	○	14
定期考査（第2学期期末考査）			○	○		1	
3 学 期	4章 集合と論理 1節 集合と論理 【知識及び技能】 集合と命題に関する基本的な概念を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 集合と命題に関する基本的な概念を事象の考察に活用すること。 【学びに向かう力、人間性等】 集合と命題に関する基本的な概念を理解し、それを事象の考察に活用すること。	・指導事項 全体集合・部分集合 共通部分・和集合 補集合・空集合 命題、逆・裏・対偶 ・教材 教科書・サポートブック 等 一人1台端末・算盤の活用 等	【知識・技能】 ・集合と要素の関係を、用語や記号を用いて表現することができる。 ・複数の集合間の関係を、用語や記号を用いて表現することができる。 ・命題と条件に関する基本的な用語や記号を理解している。 【思考・判断・表現】 ・命題の真偽を、集合の包含関係などの形に言い換えることができる。また、そのことを利用して命題の真偽を判定する方法を、説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・集合としての見方に興味・関心をもち、集合についての性質を調べてみようとする。 ・筋道を立てた考え方の必要性を感じとり、数学的な論証に関心をもち、	○	○	○	7
	5章 データの分析 1節 データの分析 【知識及び技能】 四分位偏差、分散および標準偏差などの意味について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 四分位偏差、分散および標準偏差などを用いてデータの傾向を把握し、説明すること。 【学びに向かう力、人間性等】 散布図や相関係数の意味を理解し、それらを用いて2つのデータの相関を把握し説明すること。	・指導事項 ヒストグラム 平均値・中央値・最頻値 四分位数、箱ひげ図 分散・標準偏差、相関係数 仮説検定 ・教材 教科書・サポートブック 等 一人1台端末・算盤の活用 等	【知識・技能】 ・平均値、最頻値、中央値の意味を理解している。また、与えられたデータから、これらの代表値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ・箱ひげ図から、データの散らばりの様子を読み取ることができる。 ・四分位数や標準偏差の値から、データの散らばりの大まかな様子をとらえることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・データの代表値について関心をもち、平均値、最頻値、中央値について調べようとする。 ・データの散らばりについて関心をもち、四分位範囲や標準偏差について調べようとする。	○	○	○	8
	定期考査（学年末考査）			○	○		1
備考	脳(前頭前野)の働きを活性化させるためのウォーキングアップメソッドとして、毎回初歩的のそらばん操作を実践し、やる気・元気・根気の醸成に取り組ま						合計 70

高等学校 令和8年度

教科 地理歴史 科目 地理総合

対象学年組： 第2 学年 M 組

単位数： 2 単位

教科担当者： 田中 敏生

使用教科書： 発行者 第一
発行者 帝国

教科書記号・番号 地総706
教科書記号・番号 地図702

教科書名 高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる
教科書名 新詳高等地図

教科 「地理歴史」 の目標

【知識及び技能】	地理的特色や歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能などを身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明する力などを養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度などを養う。

科目 「地理総合」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる事象について、多様性や地球的課題の取り組みを理解し、地図や地理情報システムなどを活用して様々な情報を活用し、適切かつ効果的にまとめられるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色などを、現在とのつながりなどに着目して考察したり、社会に見られる課題を把握し、解決を視野に入れて構想したりする力などを養う。	地理に関わる事象について、より良い社会の実現を視野に入れ、課題を主体的に追及し、解決しようとする態度などを養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
1 学期	球面上の世界と地図 地図の見方 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、自らの答えを出そうとしている	・指導事項 地理を学ぶとは ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	5
	球面上の世界と地図 地図から読み取れる情報 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、自らの答えを出そうとしている	・指導事項 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	持続可能な社会をめざして(1)食糧問題 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、自らの答えを出そうとしている	・指導事項 持続可能な社会をめざして(1) 食糧問題 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8
	生活文化の多様性と国際理解 宗教と人々の暮らし 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、自らの答えを出そうとしている	・指導事項 生活文化の多様性と国際理解 宗教と人々の暮らし ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げて提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	7
定期考査			○	○		1	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
2 学 期	持続可能な社会をめざして(2) 人口問題 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、 自らの答えを出そうとしている	・指導事項 持続可能な社会をめざして(2)人口問題 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げ提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8
	持続可能な社会をめざして(3) 持続可能な水の利用 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、 自らの答えを出そうとしている	・指導事項 持続可能な社会をめざして(3)水の利用 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げ提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	持続可能な社会をめざして(3) 貧困問題 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、 自らの答えを出そうとしている	・指導事項 地球的課題と国際協力(3) ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げ提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	6
	地球的課題と国際協力 エネルギー、 資源問題 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、 自らの答えを出そうとしている	・指導事項 地球的課題と国際協力 エネルギー、資源問題 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げ提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	6
定期考査			○	○		1	
3 学 期	世界の民族と民族問題・移民問題 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、 自らの答えを出そうとしている	・指導事項 世界の民族と民族問題・ 移民問題 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げ提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	6
	地球的課題と国際協力 居住・都市問題 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、 自らの答えを出そうとしている	・指導事項 地球的課題と国際協力 居住・都市問題 ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げ提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	4
	平和で公正な社会に向けて 【知識及び技能】 学習内容について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 学習内容について思考している 【学びに向かう力、人間性等】 既習事項やこれからの学びについて、 自らの答えを出そうとしている	・指導事項 平和で公正な社会に向けて ・教材 教科書、地図帳、ワークシート ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて調査活動をする、まとめたことをTeamsに入力する	【知識・技能】 主に学習内容についての知識を得ている 【思考・判断・表現】 学習内容を踏まえて考察し、問題に取り組み、自身の考えなどを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 生徒同士のコミュニケーションでの発言や発表、効果的な問いを発するなど授業への参加の度合、ワークシートを仕上げ提出するなど積極的な態度がみられる	○	○	○	2
	定期考査			○	○		1
備考							合計
							70

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数			
			聞	読	話 [や]	話 [発]								
2 学期	Lesson3 "Love for Dance" 【知識及び技能】 進行形や助動詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 進行形や助動詞を用いて、提示された写真について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	・指導事項 【言語材料】 進行形、助動詞 【言語の働き、言語の使用場面】 質問する、理由を述べる、説明する、共感する、描写する 【言語活動】 コンピュータの使い方や得意なことについてやり取りしたり、写真についてまとめて発表したりする。 ・教材（教科書、プリント等） ・一人1 台端末の活用 ・ALTの活用				○	○			○	○	○	7	
	FOCUS+ 1 【知識及び技能】 be動詞・一般動詞・進行形・助動詞について理解し、技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 既習の文法事項を用いて、好きなスポーツ選手について紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 既習の文法事項を用いて、好きなスポーツ選手について紹介しようとしている。	・指導事項 【言語材料】 be動詞・一般動詞・進行形・助動詞 【言語の働き、言語の使用場面】 理由を述べる、描写する 【言語活動】 好きなスポーツ選手についてその理由とともに発表することができる。 ・教材（教科書、プリント等） ・一人1 台端末の活用 ・ALTの活用				○	○				○		6	
	定期考査									○	○		1	
	Lesson4 "Endangered Species"(Part1) 【知識及び技能】 不定詞を理解し、文章の内容について細かいところまで理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	・指導事項 【言語材料】 不定詞 【言語の働き、言語の使用場面】 質問する、相づちを打つ、描写する 【言語活動】 動物に関することについてやり取りしたり、好きな生き物についてまとめて発表することができる。 ・教材（教科書、プリント等） ・一人1 台端末の活用 ・ALTの活用				○		○			○	○	○	7
	Lesson4 "Endangered Species"(Part2) 【知識及び技能】 不定詞を理解し、文章の内容について細かいところまで理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 不定詞を用いて、好きな動物について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	・指導事項 【言語材料】 不定詞 【言語の働き、言語の使用場面】 理由を述べる、説明する、相づちを打つ 【言語活動】 動物に関することについてやり取りしたり、さまざまな動物についてまとめて発表することができる。 ・教材（教科書、プリント等） ・一人1 台端末の活用 ・ALTの活用				○		○			○	○	○	6
定期考査										○	○		1	

3 学 期	Lesson5 “The History of Chocolate” (Part1) 【知識及び技能】 動名詞についてその仕組みを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を用いて、自分が空いた時間に行うことについて伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 動名詞を用いて、自分が空いた時間に行うことについて、具体的な事柄をあげながら伝えようとしている。	・指導事項 【言語材料】 動名詞 【言語の働き、言語の使用場面】 理由を述べる、説明する 【言語活動】 自分が開いている時間に行うことについて発表したり、具体的に説明することができる。 ・教材（教科書、プリント等） ・一人1台端末の活用 ・ALTの活用	○					【知識及び技能】 動名詞についてその仕組みを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を用いて、自分が空いた時間に行うことについて伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 動名詞を用いて、自分が空いた時間に行うことについて、具体的な事柄をあげながら伝えようすることができる。	○	○	○	7
	Lesson5 “The History of Chocolate” (Part2) 【知識及び技能】 動名詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 動名詞を用いて、健康に関することや空いた時間について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	・指導事項 【言語材料】 動名詞 【言語の働き、言語の使用場面】 説明する、推論・仮定する 【言語活動】 健康のためにしていることについて発表したり、具体的に説明することができる。 ・教材（教科書、プリント等） ・一人1台端末の活用 ・ALTの活用		○	○			【知識及び技能】 動名詞について理解し、文章の要点や概要をとらえることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 健康のためにしていることについて、動名詞を用いて、英語で発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 健康のためにしていることについて、動名詞を用いて、具体的な事柄をあげながら伝えることができる。	○	○	○	8
	FOCUS+2 【知識及び技能】 不定詞、動名詞、比較について理解し、技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 既習の文法事項を用いて、好きな音楽や日常生活について紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 既習の文法事項を用いて、好きな音楽や日常生活について紹介しようとしている。	・指導事項 【言語材料】 不定詞、動名詞、比較 【言語の働き、言語の使用場面】 説明する 【言語活動】 好きな音楽や日常生活についてその理由とともに発表することができる。 ・教材（教科書、プリント等） ・一人1台端末の活用 ・ALTの活用	○			○		【知識及び技能】 不定詞、動名詞、比較について理解し、技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 既習の文法事項を用いて、好きな音楽や日常生活について紹介することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 既習の文法事項を用いて、好きな音楽や日常生活について紹介し、他者の発表について質問することができる。	○	○	○	9
	定期考査								○	○		1
備考												合計 70

高等学校 令和8年度

教科 保健体育 科目 保健

対象学年組： 第2 学年 M 組

単位数： 1 単位

教科担当者： 鈴木 悠太

使用教科書： 発行者 大修館

教科書記号・番号 保体701

教科書名 現代高等保健体育

教科 「保健体育」 の目標

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付け日常生活に生かせるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見・探究し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 「保健」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付け日常生活に生かせるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見・探究し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
(3) 生涯を通じる健康について 【知識及び技能】生涯を通じる健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】生涯を通じる健康における事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見することができる。 【学びに向かう力、人間性等】生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	(ア)生涯の各段階における健康 ⑦思春期と健康 ⑧結婚生活と健康 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイント資料等を各自の端末に配信し、映像資料として教科書や学習プリントと同時並行で活用する。	【知識・技能】 ・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることを理解し他者に伝えることができる。 ・受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにし、健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解し他者に伝えることができる。 【思考・判断・表現】 ・健康の考え方について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に	○	○	○	4
	⑨ 加齢と健康 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイント資料等を各自の端末に配信し、映像資料として教科書や学習プリントと同時並行で活用する。	【知識・技能】 ・高齢期には、加齢に伴い、心身の機能や形態が変化すること、その変化には個人差があること、疾病や事故のリスクが高まること、健康の回復が長期化する傾向にあることについて理解し他者に伝えることができる。 【思考・判断・表現】 ・加齢と健康について、習得した知識を基に、中高年期の疾病や事故のリスク軽減のための個人の取組と社会的対策を評価することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	(イ) 労働と健康 ⑦労働災害と健康 ⑧働く人の健康の保持増進 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイント資料等を各自の端末に配信し、映像資料として教科書や学習プリントと同時並行で活用する。	【知識・技能】 ・労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化してきたことを理解し他者に伝えることができるようにする。 ・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善、長時間労働をはじめとする過重労働の防止を含む健康管理と安全管理が必要であることを理解し他者に伝えることができる。 【思考・判断・表現】 ・労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的対策を整理することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 労働災害と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
定期考査			○	○	○	1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
2 学期	(4) 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・健康を支える環境づくりについて、 自他や社会の課題を発見し、その解決 を目指した活動を通して、身に付ける ことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を支える環境づくりに関する情 報から課題を発見し、疾病等のリスク の軽減、生活の質の向上、健康を支 える環境づくりなどと、解決方法を 関連付けて考え、適切な整備や活用方 法を選択し、それらを説明することが できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・健康を支える環境づくりについての 学習に主体的に取り組もうとしている。	(ア)環境と健康 ⑦環境の汚染と健康 ④環境と健康に関わる対策 ⑦環境衛生に関わる活動 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイン ト資料等を各自の端末に配信し、映像 資料として教科書や学習プリントと同 時並行で活用する。	【知識・技能】 ・人間の生活や産業活動は、大気汚染、水質汚 濁、土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし、 健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりする ことがあるということについて理解し他者に伝える ことができる。 【思考・判断・表現】 ・健康を支える環境づくりに関する事象や情報な どについて、健康に関わる原則や概念を基に整理 したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、 自他や社会の課題を発見すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康を支える環境づくりについての学習に主体的 に取り組もうとしている。	○	○	○	3
		(イ)食品と健康 ⑦食品の安全性 ④食品衛生に関わる活動 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイン ト資料等を各自の端末に配信し、映像 資料として教科書や学習プリントと同 時並行で活用する。	【知識・技能】 ・人々の健康を支えるためには、食品の安全性を 確保することが重要であり、食品の安全性が損な われると、健康に深刻な被害をもたらすことがあ り、食品の安全性を確保することは健康の保持増 進にとって重要であることについて理解し伝える ことができる。 【思考・判断・表現】 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動につい て、習得した知識を自他の日常生活に適用して、 健康被害の防止と健康を保持増進するための計画 を立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康を支える環境づくりについて、課題の解決に 向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
		(ウ)保健・医療制度及び地域の保健・ 医療機関 ⑦我が国の保健・医療制度 ④地域の保健・医療機関の活用 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイン ト資料等を各自の端末に配信し、映像 資料として教科書や学習プリントと同 時並行で活用する。	【知識・技能】 ・我が国には、人々の健康を支えるための保健・ 医療制度が存在し、行政及びその他の機関などか ら健康に関する情報、医療費の保障も含めた保 健・医療サービスなどが提供されていることにつ いて理解し他者に伝えることができる。 【思考・判断・表現】 ・地域の保健・医療機関やスポーツ施設の活用の 仕方について、関連した情報を整理し、生活の質 の向上に向けた課題解決に応用することができ る。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康を支える環境づくりについて、課題の解決に 向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
		(エ)保健・医療制度及び地域の保健・ 医療機関 ⑦医薬品の制度とその活用 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイン ト資料等を各自の端末に配信し、映像 資料として教科書や学習プリントと同 時並行で活用する。	【知識・技能】 ・医薬品は、医療用医薬品、要指導医薬品、一般 用医薬品の三つに大別され、承認制度によってそ の有効性や安全性が審査されており、販売に規制 が設けられていることについて理解し他者に伝え ることができる。 【思考・判断・表現】 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には 承認制度があり、販売に規制が設けられているこ とと関連付けながら、生活の質の向上のために利 用の仕方を整理することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた 学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
		定期考査			○	○	○
3 学期		(工)様々な保健活動や社会的対策 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイン ト資料等を各自の端末に配信し、映像 資料として教科書や学習プリントと同 時並行で活用する。	【知識・技能】 ・我が国や世界では、健康を支えるために、健康 課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行 われていることについて理解できるようにする。 【思考・判断・表現】 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健 康に関する環境づくりへ積極的に参加していくた めに、適切な情報を選択・収集して、分析・評価 し計画を立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決 に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
		(オ)健康に関する環境づくりと社会参 加 ・教材：教科書、学習プリント ・一人1台端末の活用：パワーポイン ト資料等を各自の端末に配信し、映像 資料として教科書や学習プリントと同 時並行で活用する。	【知識・技能】 ・自他の健康を保持増進するに は、ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、 健康に関する環境づくりが重要であることにつ いて理解し他者に伝えることができる。 【思考・判断・表現】 ・健康を支える環境づく りについて、自他や社会の課題の解決方法と、そ れを選択した理由などを話し合ったり、ノートな どに記述したりして、筋道を立てて説明するこ とができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康に関する 環境づくりと社会参加について、課題の解決に向 けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
		定期考査			○	○	○
							合計

高等学校 令和8年度

教科 保健体育 科目 体育

対象学年組： 第2 学年 M 組

単位数： 2 単位

教科担当者： 鈴木 悠太

使用教科書： 発行者 大修館

教科書記号・番号 保体701

教科書名 現代高等保健体育

教科 「保健体育」 の目標

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を活用できるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を探究し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に教える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 「体育」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、技能を活用する。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見・探究し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の個性を大切に育む意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
A 体づくり運動【知識及び技能】体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うことができるようにする。【思考力、判断力、表現力等】自己や仲間の課題を発見し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。【学びに向かう力、人間性等】健康・安全を確保することができるようにする。	(ア)体ほぐしの運動・いろいろな条件で、歩いたり走ったり飛び跳ねたりする運動 ・教材：教科書、学習カード ・一人1台端末の活用：映像資料や学習カード等を各自の端末に配信するとともに、作成したデータをポートフォリオとして蓄積し今後の学習に活用する。	【知識・技能】・運動を安全に行うには、関節への負荷がかかりすぎないようにすることや軽い運動から始めるなど、徐々に筋肉を温めてから行うことについて、言ったり書き出したりしている。【思考・判断・表現】ねらいや体力の程度を踏まえ、自己や仲間の課題に応じた強度、時間、回数、頻度を設定している。【主体的に学習に取り組む態度】健康・安全を確保している。	○	○	○	8
C 陸上競技【知識及び技能】短距離走・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ること、ハードル走では、スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができるようにする。【思考力、判断力、表現力等】動きなどの自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。【学びに向かう力、人間性等】健康・安全を確保することができるようにする。	(ア)短距離走・リレー (ウ)ハードル走 ・教材：教科書、学習カード ・一人1台端末の活用：映像資料や学習カード等を各自の端末に配信するとともに、作成したデータをポートフォリオとして蓄積し今後の学習に活用する。	【知識】技術と関連させた運動や練習を繰り返したり、継続して行ったりすることで、結果として体力を高めることができることについて、言ったり書き出したりしている。【技能】スタートダッシュでは地面を力強くキックして、徐々に上体を起こしていき加速することができる。【思考・判断・表現】自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。【主体的に学習に取り組む態度】健康・安全を確保している。	○	○	○	8
E 球技 ウ ベースボール型「ソフトボール」【知識及び技能】ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができるようにする。【思考力、判断力、表現力等】攻防などの自己やチームの課題を発見し、(合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに)、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。【学びに向かう力、人間性等】健康・安全を確保することができるようにする。	ウ ソフトボール ・教材：教科書、学習カード ・一人1台端末の活用：映像資料や学習カード等を各自の端末に配信するとともに、作成したデータをポートフォリオとして蓄積し今後の学習に活用する。	【知識】球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。【技能】タイミングを合わせてボールを捉えることができる。【思考・判断・表現】自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。【主体的に学習に取り組む態度】健康・安全を確保している。	○	○	○	8
H 体育理論「1 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展」【知識及び技能】我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあることを理解することができる。【思考力、判断力、表現力等】スポーツの歴史的発展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見することができるようにする。【学びに向かう力、人間性等】スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展についての学習に、自主	(ア)スポーツの歴史的発展と多様な変化 (イ)現代のスポーツの意義や価値 ・教材：教科書、学習カード ・一人1台端末の活用：映像資料や学習カード等を各自の端末に配信するとともに、作成したデータをポートフォリオとして蓄積し今後の学習に活用する。	【知識・技能】パラリンピック等の国際大会が、障害の有無を超えてスポーツを楽しむことができる共生社会の実現に寄与していることについて、言ったり書き出したりしている。【思考・判断・表現】スポーツの歴史的発展と多様な変化や現代のスポーツの意義や価値について、事実や理念を整理したり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたりして、自己や社会にスポーツがもたらす影響について課題を発見している。【主体的に学習に取り組む態度】スポーツの文化的特性や現代スポーツについての学習に、自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	2

高等学校 令和8年度

教科 家庭 科目

対象学年組： 第 2 学年 M 組

単位数： 2 単位

教科担当者： 永井 悠子

使用教科書： 発行者 東書

教科書記号・番号 家基311

教科書名 家庭基礎 自立・共生・創造

教科 「家庭」 の目標

【知識及び技能】	各分野において自立のための基礎知識と技術を身につけさせる
【思考力、判断力、表現力等】	自分の生活を豊かにするための工夫を考えることができる
【学びに向かう力、人間性等】	自分の生活を豊かにするための工夫を考えることができる

科目 「 」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各分野の知識と技能を自分の生活におとしこみ、自	生活の知識と技能を得ることにより自分の生活をよ	自らの生活を振り返りよりよい生活を送るための努

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
これからの生き方と家族 【知識及び技能】 家族の種類、多様性を理解する。家族法に関する法律を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ライフステージと発達課題を理解し自分のこれからの生活設計を立てる 【学びに向かう力、人間性等】 家族の形や家族環境の変化を理解し、新しい環境を受け入れる	・指導事項 家族の単元では家族にとって良くない感情や劣等感を感じる生徒もいるため注意し進める。現代では多様な家族が受け入れられるようになっているためこれからの家族未来に対して前向きな気持ちを発展させる。	【知識・技能】 家族法の知識と実生活の結びつきができていますか 【思考・判断・表現】 ライフステージと発達課題をもとにこれからのライフプランが立てられているか 【主体的に学習に取り組む態度】 今の自分の家族生活を受け入れ課題を見つけ今後の家族生活に役立てられるか	○	○	○	6
次世代を育む 【知識及び技能】 子どもの特性や生活を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 子どもの特性を理解した上で子どもの対応について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が子どもであったことを思い出し子供がいる社会の大切さ、関わり方を考えることができる。	・指導事項 高校生と乳幼児の違いを理解し子どもと子どもを持つ親との関わり方を考えられるようにする。 ・教材 教科書 プリント	【知識・技能】 乳幼児の身体的特徴、心的特徴を理解する 【思考・判断・表現】 乳幼児の特性を理解した上で乳幼児との関わり方を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 子どもがいる社会について自分自身もそこに生活する身であることを理解し自分にできることを考えることができる	○	○	○	4
定期考査						
1 学期 子育て支援と福祉 【知識及び技能】 地域社会と子育て支援について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 子どもの持つ権利について理解し今後の子どもを取り巻く環境について考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 子どもの育つ環境について考えることができる	・指導事項 現在子どもが置かれている社会環境について理解しこれから自分たちができることは何か考えさせる ・教材 教科書 プリント	【知識・技能】 子どもの権利について理解する 【思考・判断・表現】 現在の子育て支援、子育て環境、権利について理解し自分が子どもを育てることになった時のことを考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	6
衣生活を作る 【知識及び技能】 衣服の役割、性能、手入れなどを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 衣服による自己表現について考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 毎日着用するものであることから有意義な衣生活をおくれるよう考えることができる	・指導事項 購入から廃棄まで一連の流れで衣服をとらえて生活に取り入れられるようにする。 ・教材 教科書 プリント	【知識・技能】 衣服の役割、素材の性質性能、手入れの仕方などの知識をつけ手入れの技術をつける 【思考・判断・表現】 衣服は自己表現にもなることを理解し快適かつ自分らしい着用を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の衣生活を見直し、今着ている服の手入れの仕方や性能を考え今度の衣生活を改善することができる	○	○	○	4

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
2 学 期	衣服実習 【知識及び技能】 手縫いやミシン縫いの技術の習得 【思考力、判断力、表現力等】 基礎縫いをもとに日々の修繕に役立てることができる 【学びに向かう力、人間性等】 衣服実習に主体的に取り組むことができる	・指導事項 エプロン作りを通し衣服の構成、縫製を知り、普段の生活で出る簡単な修繕は自分のできるようにする ・教材 教科書 布など	【知識・技能】 エプロン作りを通し基本的な縫い方や衣服の構成を理解する 【思考・判断・表現】 基本的な縫い方をしり日々の簡単な修繕に役立てることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 衣服製作に意欲的に取り組むことができる	○	○	○	6
	衣服実習 【知識及び技能】 手縫いやミシン縫いの技術の習得 【思考力、判断力、表現力等】 基礎縫いをもとに日々の修繕に役立てることができる 【学びに向かう力、人間性等】 衣服実習に主体的に取り組むことができる	・指導事項 エプロン作りを通し衣服の構成、縫製を知り、普段の生活で出る簡単な修繕は自分のできるようにする ・教材 教科書 布など	【知識・技能】 エプロン作りを通し基本的な縫い方や衣服の構成を理解する 【思考・判断・表現】 基本的な縫い方をしり日々の簡単な修繕に役立てることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 衣服製作に意欲的に取り組むことができる	○	○	○	4
	定期考査						
	住生活をつくる 【知識及び技能】 住居の役割を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 住居の役割を理解し快適な住空間を考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自分の家の問題点を探すことができ、快適に過ごすための解決策を考えることができる	・指導事項 住居には事故にもつながる危険が潜むことを理解し自分の家の危険な場所はないか考え解決することができるようにする ・教材 教科書 プリント	【知識・技能】 住居の歴史や役割を理解する 【思考・判断・表現】 住居の役割を理解し快適に過ごすことのできる住空間を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自分が将来的に一人暮らしをすることを想定し自分一人の住空間を求めることができる	○	○	○	6
	経済生活をつくる 【知識及び技能】 18歳成人とカートや消費生活についての知識を得る 【思考力、判断力、表現力等】 経済的な自立を目指し、自分にあった消費行動が取れるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 現在のお金の使い方を見つめ直すことができ経済的に自立するための基礎をつくる	・指導事項 18歳成人になったことにより18歳でできることが増え責任も伴うことを理解させ有意義な消費生活をおくれるようにする ・教材 教科書 プリント	【知識・技能】 18歳でできるようになること、カートの種類や特性、契約についての知識をつける 【思考・判断・表現】 18歳で契約におけるほぼ全てのことが単独で行えるようになることをふまえた上で自分にあった消費生活を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 お金の使い方の改善点を考えることができ、これからの消費生活に反映させることができる	○	○	○	6
定期考査						1	
3 学 期	食生活をつくる 【知識及び技能】 栄養に関する基礎知識をつける 【思考力、判断力、表現力等】 毎日の食事は自分で組み立てられることからバランスよく楽しく食事ができる工夫をすることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自分のこれまでの食生活を振り返り、改善点を探ることができる	・指導事項 食べたもので体ができていることを理解しこれからも健康的な生活ができるような食生活をおくれるようにする ・教材 教科書 プリント	【知識・技能】 栄養素の知識、組み合わせ、献立のたてかたなど 【思考・判断・表現】 栄養バランスが整いつつ食べることが楽しく有意義な食事となるような食生活を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の食生活を見直し、健康的な食生活になるよう解決策を考えることができる	○	○	○	4
	調理実習 【知識及び技能】 調理の知識と技術の習得 【思考力、判断力、表現力等】 調理の基礎をもとに実生活で活用できるように考える 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に調理実習に取り組む。調理による栄養効果について知り実生活に活用できる	・指導事項 安全な実習と調理による栄養効果の知識の習得と調理技術の習得 ・教材 教科書 食材 調理器具等	【知識・技能】 調理の技術と基礎知識を学ぶ 【思考・判断・表現】 栄養の観点からどのように調理するのが向いているか考えることができ普段の生活に取り入れる工夫ができるか 【主体的に学習に取り組む態度】 意欲的に調理実習に取り組む	○	○	○	4
	充実した生涯へ 【知識及び技能】 高齢社会や高齢者の特徴を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の特徴を理解した上で高齢者との付き合い方を考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 現在の超高齢社会の現状を理解しこれからの高齢社会の生きかきかたを考えることができる	・指導事項 高齢社会と高齢者の特徴を理解し高齢者との触れ合い方向き合い方を考えられるようにする。また自分が高齢者になった時のことを考え将来設計を立てられるようにする ・教材 教科書 プリント	【知識・技能】 高齢社会と高齢者の特徴を理解する 【思考・判断・表現】 高齢者の特徴を理解した上でより良い付き合い方を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 これからの社会を想像することができ、高齢社会での自分らしい生き方を考えられる	○	○	○	4
	定期考査						

高等学校 令和8年度

教科 機械 科目 機械実習

対象学年組： 第2 学年 M 組

単位数： 4 単位

教科担当者： 竹谷 尚人

使用教科書： 発行者

教科書記号・番号

教科書名

教科 「機械」 の目標

【知識及び技能】	機械の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識・技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	機械に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ、合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、機械技術の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 「機械実習」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
機械の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、機械技術の発展と環境・資源などの調和の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。	機械技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	機械技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
「機械実習」を学ぶにあたって 【知識及び技能】 ものづくりが機械技術の中での役割についての知識と技術を身につけてさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 技術者として、人と社会のかかわりや工業技術が担う役割を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 機械の各分野に共通に必要な基礎的な知識、技術、態度を実験・実習を通して習得する意義を理解させる。 フライス盤	・指導事項 「機械実習」では、実習・実験を中心に学習が展開されるので、事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につけさせる。	【知識・技能】 学ぶ目的を理解し、機械の各分野に共通する知識や技術に興味・関心を持つとともに、実験・実習に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 何を学ぶのかを適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械の共通する知識や技術に興味・関心を持つとともに、実験・実習に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	4
【知識及び技能】 フライス盤の基本作業を知識を習得し、加工技術を身につけてさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 フライス盤作業を適切に思考・判断し、作業法について表現できる技量を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 フライス盤作業に主体的に取り組む態度を身につけさせる。	・指導事項 フライス盤では、実習を中心に学習が展開されるので、事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につけさせる。	【知識・技能】 フライス盤を学ぶ目的を理解し、知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 フライス盤作業を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 フライス盤の知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	26
旋盤 【知識及び技能】 旋盤の基本作業を知識を習得し、加工技術を身につけてさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 旋盤作業を適切に思考・判断し、作業法について表現できる技量を身につけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 旋盤作業に主体的に取り組む態度を身につけさせる。	・指導事項 旋盤では、実習を中心に学習が展開されるので、事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につけさせる。	【知識・技能】 旋盤を学ぶ目的を理解し、知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 旋盤作業を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 旋盤の知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	26

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数	
2 学 期	<p>原動機（汎用エンジン）</p> <p>【知識及び技能】 分解組立の基本作業を知識を習得し、分解組立の技術を身につけてさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 分解組立作業を適切に思考・判断し、作業法について表現できる技量を身につけさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 分解組立作業に主体的に取り組む態度を身につけさせる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>ロビンエンジンの分解組立では、実習を中心に学習が展開されるので、事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につけさせる。</p>	<p>【知識・技能】 分解組立を学ぶ目的を理解し、知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 分解組立作業を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 分解組立の知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p>	○	○	○	28	
	<p>木工</p> <p>【知識及び技能】 木工の基本作業を知識を習得し、鍛造の技術を身につけてさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 木工作業を適切に思考・判断し、作業法について表現できる技量を身につけさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 木工作業に主体的に取り組む態度を身につけさせる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>木工では、実習を中心に学習が展開されるので、事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につけさせる。</p>	<p>【知識・技能】 木工を学ぶ目的を理解し、知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 木工作業を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 木工の知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p>	○	○	○	28	
3 学 期	<p>鍛造</p> <p>【知識及び技能】 鍛造の基本作業を知識を習得し、鍛造の技術を身につけてさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 鍛造作業を適切に思考・判断し、作業法について表現できる技量を身につけさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 鍛造作業に主体的に取り組む態度を身につけさせる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>鍛造では、実習を中心に学習が展開されるので、事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につけさせる。</p>	<p>【知識・技能】 鍛造を学ぶ目的を理解し、知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 鍛造作業を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 鍛造の知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p>	○	○	○	14	
	<p>レーザー加工</p> <p>【知識及び技能】レーザー加工の基本作業を知識を習得し、鍛造の技術を身につけてさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】レーザー加工を適切に思考・判断し、作業法について表現できる技量を身につけさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】レーザー加工に主体的に取り組む態度を身につけさせる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>レーザー加工では、実習を中心に学習が展開されるので、事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につけさせる。</p>	<p>レーザー加工を学ぶ目的を理解し、知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】レーザー加工を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レーザー加工の知識や技術に興味・関心を持つとともに、実習に主体的に取り組む態度を身につけている。</p>	○	○	○	14	
備考							合計	140

高等学校 令和8年度

教科 機械 科目 機械製図

対象学年組： 第 学年 M 組 単位数： 2 単位 教科担当者： 渡邊 剛 藤井 祐介

使用教科書： 発行者 実教 教科書記号・番号 工業702 教科書名 機械製図

教科 「機械」 の目標

【知識及び技能】	機械の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	機械に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 「機械製図」 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
機械技術の伝達は文書だけでなく、図面が必要な場合が多い。製図に関する基礎的な知識と技術を身につけ、機械技術者としての知識、技能を習得する。	正しく、明瞭に、迅速に、図面を作成する能力を、基礎的な投影図から機械製図を描けるまでの能力を身につけさせる。	図面によって製品を実際に製作するので、製図の興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ機械製図を積極的に学ぶ態度を身につけている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配当 時数
「機械製図」を学ぶにあたって 【知識及び技能】 基礎的な機械製図の知識と技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 機械技術者として、図面と機械技術との担う役割を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 図面の基礎的な知識、技術、態度を機械製図を通して習得する意義を理解させる。	・指導事項 「機械製図」では、図面を描くことを中心に学習が展開されるので、製図に関する知識の大切さをよく理解し、そのための技術を身につける。	【知識・技能】 学ぶ目的を理解し、図面に興味・関心を持つとともに、自主的に製図に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 何を学ぶのかを適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械製図の共通する知識や技術に興味・関心を持つとともに、製図に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	2
図面に用いる文字と線 【知識及び技能】 文字や線は複写した場合でも読み誤り起こさないよう、正しい描き方を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 品物の形状など容易に明瞭にわかるように描く技量を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 文字と線の描き方に主体的に取り組む態度を身につける。	・指導事項 機械製図では、図面を描く学習が展開されるので、正しく、明瞭に、迅速に、図面を作成する能力と技術を身につける。	【知識・技能】 文字や線を正確に描くことを理解し、図面に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 機械製図を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械製図の知識や技術に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	4
投影図の書き方 【知識及び技能】 第三角法による投影図の正しい描き方を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 品物の形状など容易に明瞭にわかるように描く技量を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 投影図に主体的に取り組む態度を身につける。	・指導事項 機械製図では、図面を描く学習が展開されるので、正しく、明瞭に、迅速に、図面を作成する能力と技術を身につける。	【知識・技能】 投影図を正確に描くことを理解し、図面に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 機械製図を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械製図の知識や技術に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	18

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知・技	思・判・表	態	配 当 時 数	
2 学 期	等角図の書き方 【知識及び技能】 等角図の正しい描き方を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 品物の形状など容易に明瞭にわかるように描く技量を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 等角図に主体的に取り組む態度を身につける。	・指導事項 機械製図では、図面を描く学習が展開されるので、正しく、明瞭に、迅速に、図面を作成する能力と技術を身につける。	【知識・技能】 等角図を正確に描くことを理解し、図面に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 機械製図を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械製図の知識や技術に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	14	
	製作図の書き方 【知識及び技能】 製作図の正しい描き方を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 品物の形状など容易に明瞭にわかるように描く技量を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 製作図に主体的に取り組む態度を身につける。	・指導事項 機械製図では、図面を描く学習が展開されるので、正しく、明瞭に、迅速に、図面を作成する能力と技術を身につける。	【知識・技能】 製作図を正確に描くことを理解し、図面に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 機械製図を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械製図の知識や技術に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	12	
3 学 期	ボルト・ナットの書き方 【知識及び技能】 ボルト・ナットの正しい描き方を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 品物の形状など容易に明瞭にわかるように描く技量を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 ボルト・ナットの製図に主体的に取り組む態度を身につける。	・指導事項 機械製図では、図面を描く学習が展開されるので、正しく、明瞭に、迅速に、図面を作成する能力と技術を身につける。	【知識・技能】 ボルト・ナットを正確に描くことを理解し、図面に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。 【思考・判断・表現】 機械製図を適切に思考・判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械製図の知識や技術に興味・関心を持つとともに、機械製図に主体的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	20	
備 考							合 計	70